

令和3年度 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

「釣るぞ！観るぞ！漕ぎ出すぞ！ファミリーチャレンジ祭」 (R3. 9. 25 (土))

◆目的

- ・海での様々な活動を通して、若狭湾の雄大な海の自然環境を感じる。
- ・親子(家族)での体験活動の共有の機会とする。
- ・地域の体験活動指導者と共同して実施し、地域の教育力の向上をはかる。

◆参加実績

25家族 76名(内訳：小浜市14家族、若狭町2家族、高浜町2家族、敦賀市7家族)

令和3年度 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

釣るぞ！観るぞ！漕ぎ出すぞ！

ファミリーチャレンジ祭

9月25日(土) 10:00~15:00
受付 9:00~9:45

専用申込 WEBフォーム




対象：嶺南地域に住む幼稚園・保育園・小学生を含む親子
※お子様だけの申込はできません。

参加費：250円 (傷害保険料99円/雑費151円)
※「シーカヤックで旅に出よう」の方：450円
(食費200円/傷害保険料99円/雑費151円)

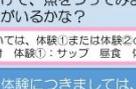
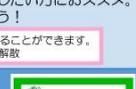
定員：27家族 **応募締切：**9月11日(土) 17:00
※申込多数の場合は抽選となります。抽選結果は9/14(火)までにメールでご連絡いたします。

【主催】 国立若狭湾青少年自然の家 (企画・運営：福井県「体験の風をおこそう」実行委員会)
【お問い合わせ】 国立若狭湾青少年自然の家 TEL: 0770-54-3100 Mail: wakasawan@niye.go.jp 担当：伊藤(いとう)・井石(いしい)・鈴木(すずき)



9:00~	10:00~	12:00~	13:00~	15:00
受付	体験①	昼食	体験②	解散

体験①・②で選べる活動内容

<p>【シーカヤックに乗ってみよう！】 体験①または体験②(各12組ずつ募集) 対象：1組2人、小学3年生以上</p> <p>初心者向けの2人乗りシーカヤックを使って、目の前の海を堪能！のんびり海の上から山や空の景色を眺めてみませんか？</p> 	<p>【シーカヤックで旅に出よう！】 体験①~体験② (8組募集) 対象：1組2人、小学5年生以上</p> <p>2人乗りシーカヤックでちょっと遠出！無人浜でステキな時間を過ごせるかも ※こちらの活動は体験①の両方を兼ねていますので他の活動はできません。 ※こちらの活動の昼食は無人浜でホットサンドを作ります。</p> 
<p>【SUPに乗ってみよう！】 体験①または体験②(各8組ずつ募集) 対象：1組2人、小学3年生以上</p> <p>今話題のSUP！サーフボードに立って少し高い目線から景色をみてみよう。</p> 	<p>【海を観察してみよう！】★1 体験①または体験② (人数制限なし) 対象：親1人に子ども複数可</p> <p>大浜の岩場を探検！どんなところにどんな生き物がいるかじっくり観てみよう！</p> 
<p>【お魚を釣ってみよう！】★2 体験①または体験② (人数制限なし) 対象：親1人に子ども複数可</p> <p>竹竿にしかけとエサを付けて、魚をつってみよう。若狭湾にはどんな魚がいるかな？</p> 	<p>【ブックシェアリング】★3 体験①~体験② (人数制限なし) 対象：親1人に子ども複数可</p> <p>ゆっくりした時間を過ごしたい方におススメ。いろんな世界に入り込もう！</p> 

★1~★3の活動については、体験①または体験②の時間帯であれば他2つの活動へ移動することができます。
例：受付 体験①：SUP 昼食 体験②：海観察→ブックシェアリング 解散

- ・選択された体験につきましては、場合によっては活動内容や実際の活動人数の調整を行う場合があります。
- ・持ち物等の詳細についてはメールにてお知らせいたします。
- ・持参された昼食につきましては事務室までお預かりいたします。

◆個人情報取り扱いについて

○個人情報「独立行政法人国立若狭湾青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物は、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インター ネット(ソーシャルメディア サービスを含む)等に掲載することがあります。

◆新型コロナウイルスの対応について

○新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて中止となる場合があります。その際には、申込アドレスへメール及びHPへアップ、LINE配信します。○施設内に手指消毒用のアルコールを設置しております。○感染拡大防止のため1家族1部屋での着替えとなります。

新型コロナウイルス感染症の最大防止に繋げる対策マニュアル

QRコードです。
※必ずお読みください



◆成果

- ・若狭湾の雄大な自然環境について、感じてもらうことができた。
- ・コロナ禍で活動や行動が制限されている中で実施したことによって、参加者のリフレッシュとなる機会・場を提供することができた。
- ・日常の中で、体験活動を取り入れるきっかけを提供することができた。
- ・名古屋 ECO 動物海洋専門学校(元あわしまマリンパーク館長)の白井先生を招聘したことで、“海を観察してみよう”のプログラムにおいて、多くの生き物について特徴や生態について知る機会となった。

◆参加者の声

- ・磯遊びや釣りを子供に経験させてあげたいと思っていましたが知識や経験がなく、最適な場所も分からない為出来なかった時にピッタリのイベントでした。
- ・沖縄に負けない美しい海、大感動しました。全然疲れていません。ストレス発散、大満足の1日に感謝します。
- ・親も子も心から楽しむことができました。近くの海で遊ぶと海ゴミがたくさんあって危険ですが、ここはとてもきれいですし、スタッフが付いているので、安全に遊ぶことができました。
- ・コロナ禍でストレスが溜まる中、久しぶりに有意義な時間を過ごせました。
- ・福井で子育てで楽しいよって言えるネタができました。
- ・なかなか体験できない内容で、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
- ・天気も良く、絶好のイベント日和で親子で楽しく過ごさせてもらいました。



◆事業運営のツボ・工夫・反省

- ・シーカヤックについては、“旅に出よう”と“乗ってみよう”に分けて活動の幅を持たせることによって、シーカヤックに乗るのが初めての参加者から、何度か経験がある参加者まで、楽しんで活動してもらえるようにした。
- ・海象状況が好ましくなかった為、“旅に出よう”のプログラムは湾内での活動となった。荒天時の対策は取っていたものの、参加者が期待していた内容を十分に提供するためには、本事業の中に、湾外での活動を入れるかを吟味する必要がある。
- ・“受付時間”から“はじまりのつどい”時間がタイトになってしまい、予定時間より10分遅れてしまった。家族での事業で未就学児や低学年の子どもへの参加が多いことも踏まえて、余裕をもった時間設定をしておく必要があった。
- ・いつでも参加できる活動として、“絵本の読み聞かせ”と“ブックシェアリング”を入れていたが、海での活動を選択している参加者が多いことから、館内で実施した上記2つについては、参加者の出入りが少なかった。“絵本の読み聞かせ”が屋外でも実施できるように工夫する必要がある。
- ・未就学～低学年への参加が多いことを想定し、プログラムを組んでいたため、“海を観察してみよう”や“お魚を釣ってみよう”は、午前午後ともに賑わいがあつた。今後、小さな子どもの参加者数が多くなる可能性が見込まれるならば、もう1つ程度、体験できるプログラムを増やす必要性もある。
- ・サップの講師として招聘した浜岸氏に、メガサップをプログラムの中で運用していただけたことで、通常のサップ体験では得られない、貴重な体験を参加者に提供することができた。

